

令和5年度シラバス

科目名	単位数	学年	必修・選択	対象学科
課題研究	3単位	3	必修	設備工業

1 科目の目標

工業の各専門分野に関する基礎的な技術を課題研究を通して総合的に習得させ、技術革新に主体的に対応できる能力と態度を育てる。

2 教科書

—

3 科目全体の評価の観点と趣旨

関心・意欲・態度	工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。	・出席状況 ・学習・作業態度
思考・判断	工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探究しする力を養う。	・観察力等 ・各種機器の活用能力等
技術・表現	工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探究し、科学的な根拠に基づき技術を習得し表現できる。	・創意工夫 ・機器活用能力 ・文章表現力
知識・理解	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	・レポート内容 ・作品内容

4 評価の方法

各教科の評価は1, 2学期が100点法(素点)、3学期が5段階評価で出される。評価の規準としては、課題作品(作品、レポート等)、学習・作業態度、出席状況をみます。

課題作品 40%	学習・作業態度 30%	出席状況 30%
----------	-------------	----------

評価記載方法 ・100点法 ・5段階評価	評価内容	100点法	5段階評価
	特に高い程度	100-80	5
	上と中の中間	79-65	4
	ほぼ達成	64-50	3
	中と下の中間	49-35	2
	特に不十分	34-0	1

5. 年間指導計画表

学期	月	時間	学習内容	学習目標	評価方法
1 学 期	4	36	(1) 溶接アート班 (2) 設備系製作班 (3) アイスキャン ディー冷凍班 (4) 空缶アート班 ※4つの班に分か れ、年間を通して4つ のテーマについて各 実習を行う。	(1) 工業の各分野について体系的・系統的に 理解するとともに、相互に関連付けら れた技術を身に付けるようにする。 (2) 工業に関する課題を発見し、工業に携わ る者として独創的に解決策を探究し、 科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を 養う。 (3) 課題を解決する力の向上を目指して自ら 学び、工業の発展や社会貢献に主体的 かつ協働的に取り組む態度を養う。	・製作課題 ・行動観察 ・課題発表
	5 6 7				
2 学 期	9	45			
	10 11 12				
3 学 期	1	24			
	2				
各学期の評価方法				製作課題等、勤怠状況を総合的に評価する。	